



機械器具40 医療用のこぎり 電動式ギプスカッター

# キャストソーC400

## 取扱説明書

— 必ずお読みください —

このたびはお買い上げいただき、ありがとうございます。  
本品のご使用にあたっては必ずこの取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。  
なお、本取扱説明書はお読みいただいたのち、必ず大切に保管してください。

届出番号: 13B2X00187000030

 SIGMAX

# CAST SAW C400

## 《目次》

1. 安全上の禁忌・禁止、警告、注意 .....	1～3
2. 製品概要及び各部・付属品の名称・構造 .....	4～5
2-1. 製品概要 .....	4
2-2. 各部・付属品の名称・構造 .....	4～5
2-3. 付属品(別売り)の名称 .....	5
3. 使用に際しての流れ .....	6
4. 設置条件・設置方法 .....	6
5. 使用前の準備(バッテリーを使用する場合) .....	7～9
5-1. 充電 .....	7
5-2. ハンドピースとバッテリーの接続 .....	7
5-3. CSブレードの取り付け方 .....	8
5-4. 機器の始動・停止方法 .....	8
5-5. 始業点検 .....	9
6. 使用前の準備(パワーサプライを使用する場合) .....	10～11
6-1. ハンドピースとパワーサプライの接続 .....	10
6-2. 電源の接続 .....	10
6-3. CSブレードの取り付け方 .....	10
6-4. 機器の始動・停止方法 .....	10
6-5. 始業点検 .....	11
7. 使用方法とその注意事項 .....	12
7-1. フローティングカットの仕方 .....	12
7-2. フローティングカットのポイント .....	12
8. 使用後の処理 .....	13
8-1. 運転の終了方法 .....	13
8-2. ハンドピースの外し方 .....	13
8-3. 本体及び付属品の廃棄方法 .....	13
9. 清掃・保管方法 .....	14
9-1. 清掃方法 .....	14
9-2. 保管方法 .....	14
10. 保守方法 .....	14
10-1. ヒューズの交換方法 .....	14
11. 故障かな?と思ったら .....	15
12. 技術仕様 .....	16
12-1. 仕様 .....	16
12-2. 環境条件 .....	16
13. アフターサービスについて .....	17
13-1. 修理の内容 .....	17
13-2. 製造業者との連携 .....	17
13-3. 修理拠点(営業所付属修理作業所) .....	17

# 1 安全上の禁忌・禁止、警告、注意

## ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書には、本品を使用する場合の、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、また本品の効果を最大限に発揮させ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。図の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項を必ずお守りください。記載事項に反した取り扱いにより発生した事故等につきましては、当社では責任を負いかねます。

### ⚠ 表示の説明

表 示	表示の意味
⚠ 禁忌・禁止	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷 <sup>*1</sup> を負う可能性が高いので、絶対に実施してはいけないこと」を示します。
⚠ 警告	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があること」を示します。
⚠ 注意	「誤った取り扱いをすると、人が傷害 <sup>*2</sup> を負う可能性、または物的損害 <sup>*3</sup> のみが発生する可能性があること」を示します。

※1：重傷とは、障害、後世代に先天性の異状が出る、入院または入院の延長をしての治療をしなければならない症状等をさします。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電等をさします。

※3：物的損害とは、財産・資材の破損にかかわる拡大損害をさします。

### 本体図表示の説明

表 示	表示の意味
⚠	取扱説明書参照を表します。

### ⚠ 禁忌・禁止

本品はギプス材を切断するものであり、この用途以外での使用はしないこと。

 <b>警告</b>	
<p>本品の周辺での携帯電話、無線機器、電気メス、除細動器等、高周波を発生する機器、その他の医療機器等を近づけないこと。またこれらの機器とは別系統の電源を使用すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本品及び上記の機器等に誤作動が生じるおそれがあります。</li> </ul>	
設置するにあたっての警告	<p>指定の電源電圧（交流100V）以外で使用しないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災や感電、故障、誤作動の原因になります。</li> </ul>
	<p>電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込むこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災や感電の原因になります。</li> </ul>
	<p>傷んだプラグやゆるんだコンセントを使用しないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災や感電の原因になります。</li> </ul>
	<p>ハンドピース及びバッテリー、パワーサプライに水等の液体がかからない場所に設置すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災や感電、故障、誤作動の原因になります。</li> </ul>
	<p>傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）のない安定した場所に設置するとともに、本品の上に物を置いたり、衝撃を与えたりしないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・故障や誤作動の原因になります。</li> </ul>
使用するにあたっての警告	<p>ハンドピース及びバッテリー、パワーサプライ、バッテリーチャージャーに落下・転倒等による衝撃が加わった場合は、使用を中止し、最寄の当社営業所または販売業者まで連絡すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災や感電の原因になります。</li> <li>・本品の機能が発揮されません。</li> </ul>
	<p>コード類の取り扱いについて次の点を守ること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) コード類の上に重い物を載せないこと。</li> <li>2) 加工しないこと。</li> <li>3) 無理に曲げたり、捻ったり、引っ張ったりしないこと。</li> <li>4) 熱器具に近づけたりしないこと。</li> </ol>
	<p>コード類が切れたり、芯線が出たりした場合は、使用を中止し、最寄の当社営業所または販売業者まで修理を依頼すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災や感電の原因になります。</li> </ul>
	<p>濡れた手でコード類、スイッチ類の操作をしないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・故障・感電の原因になります。</li> </ul>
	<p>ハンドピース及びバッテリー、パワーサプライ内部に液体が入らないようにすること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・故障・感電の原因になります。</li> </ul>
	<p>ピンやクリップ等の金属類および異物がハンドピース及びバッテリー、パワーサプライ、バッテリーチャージャー内部に入らないようにすること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・故障・感電の原因になります。</li> </ul>
その他の警告	<p>分解や改造をしないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災や感電、故障、誤作動の原因になります。</li> </ul>
	<p>故障が認められた場合は直ちに使用を中止し、パワーサプライを使用している場合は電源プラグをコンセントから抜き、最寄の当社営業所または販売業者まで連絡すること。</p>
	<p>当社キャストソーC400のハンドピース（品番：603510）、バッテリー（品番：603598）、パワーサプライ（品番：603512）、バッテリーチャージャー（品番：603599）、CSブレード（品番：603514）、ヒューズ以外を組み合わせ使用しないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災や感電、故障、誤作動の原因になります。</li> </ul> <p>※バッテリー（品番：603598）、バッテリーチャージャー（品番：603599）はセットでの販売（品番：603511）となります。</p>

 <b>注意</b>							
<b>設置するにあたっての注意</b>	<p>化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火災や故障の原因となることがあります。</li> </ul>						
	<p>気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気により悪影響の生ずるおそれのない場所に設置してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 故障の原因となることがあります。</li> <li>・ 本品の機能が発揮されません。</li> </ul>						
	<p>熱器具に近づけないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火災や故障の原因となることがあります。</li> </ul>						
<b>使用前の注意</b>	<p>本品の性能の維持、安全性の確保のために、9ページまたは11ページに記載されている始業点検を必ず行ってください。異常が認められた場合は使用せず、最寄の当社営業所または販売業者まで連絡してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本品の機能が発揮されません。</li> <li>・ そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。</li> </ul>						
	<p>滅菌・消毒等をしないでください。</p>						
<b>使用するにあたっての注意</b>	<p>切断をする際には、必要以上の力を加えないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ CSブレードが勢いよく体に触れたり、強く押し付けられたりすると、ケガをする恐れがあります。</li> <li>・ モーター等に負荷がかかり、故障の原因になります。</li> </ul>						
	<p>患者の状態及び本品に異常が無い事を常に監視してください。</p>						
	<p>CSブレードを始動させる際は手や指に触れないように注意してください。</p>						
	<p>CSブレードを台などに置く際は、必ずハンドピースのスイッチをOFF（無印側）にしてから置くようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 稼動したまま置くと、思わぬ事故やケガにつながる恐れがあります。</li> </ul>						
	<p>患者の状態及び本品に異常が発見された場合には、患者に安全な状態で機器の作動を止め、適切な措置を講じてください。</p>						
	<p>機器を停止させる際は、必ずハンドピースのスイッチをOFF（無印側）にしてからパワーサプライまたはバッテリーの電源スイッチをOFF（○側）にしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再始動させる際、突然CSブレードが動き、思わぬ事故やケガにつながる恐れがあります。</li> </ul>						
	<p>停電があった際や、電源プラグがコンセントから抜けたり、ハンドピースのコネクタが外れたりした場合で機器が停止した際は、必ずハンドピースの電源スイッチをOFF（無印側）にしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再始動させる際、突然CSブレードが動き、思わぬ事故やケガにつながる恐れがあります。</li> </ul>						
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30px; text-align: center;">C S ブ レ ー ド</td> <td> <p>キャストソーC400専用の製品です。</p> <p>他の機器には使用しないでください。</p> </td> </tr> <tr> <td></td> <td> <p>改造、修理しないでください。</p> </td> </tr> <tr> <td></td> <td> <p>ハンドピースに取り付ける場合は、緩みの無いよう確実に取り付けてください。</p> </td> </tr> </table>	C S ブ レ ー ド	<p>キャストソーC400専用の製品です。</p> <p>他の機器には使用しないでください。</p>		<p>改造、修理しないでください。</p>		<p>ハンドピースに取り付ける場合は、緩みの無いよう確実に取り付けてください。</p>
	C S ブ レ ー ド	<p>キャストソーC400専用の製品です。</p> <p>他の機器には使用しないでください。</p>					
		<p>改造、修理しないでください。</p>					
	<p>ハンドピースに取り付ける場合は、緩みの無いよう確実に取り付けてください。</p>						
	<p>バッテリー充電後、及びパワーサプライの使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>						
	<p>電源プラグを抜く際は、電源コードを持って引き抜いたりせず電源プラグを持ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 破損の原因となります。</li> </ul>						
<b>使用後の注意</b>	<p>バッテリー及びパワーサプライのソケットからハンドピースのコネクタプラグを外す際は、コードを持って引き抜いたりせず、必ずプラグを持ってください。</p>						
	<p>保管の際は、以下の点にご注意ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 水等の液体がかからない場所に保管してください。</li> <li>2) 傾斜、振動、衝撃のない安定した場所に保管してください。</li> <li>3) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所には保管しないでください。</li> <li>4) 気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気により悪影響の生ずるおそれのない場所に保管してください。</li> </ol>						

## 2 製品概要及び各部・付属品の名称・構造

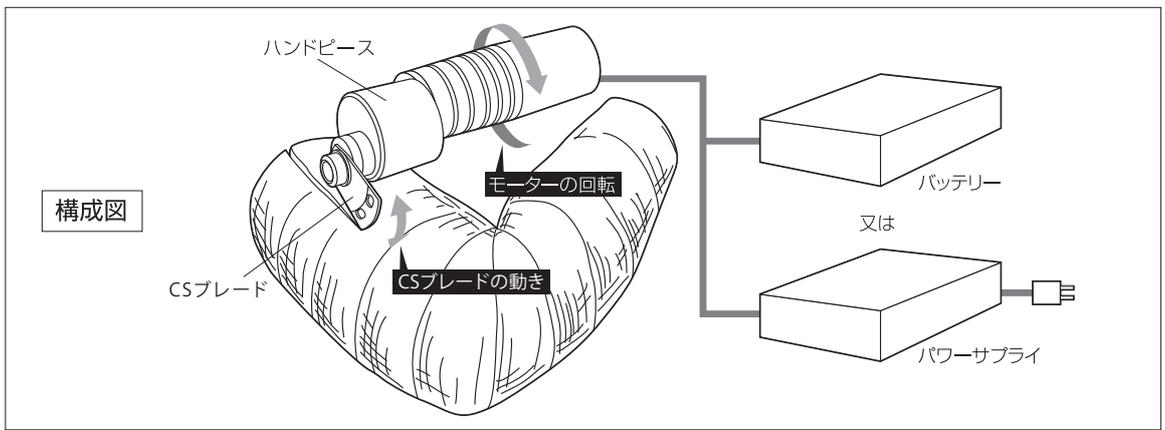
### 2-1 製品概要

1) 本品の使用目的

モーターによる振動によってギプスを形成する石膏又は合成材料を切断します。

2) 本品の作動原理

バッテリー、又はパワーサプライから供給された電力を用いてハンドピースに内蔵されているモーターを動作させます。ハンドピース内部でモーターの回転運動を変換し、ハンドピース先端に取り付けられたCSブレードを振動させる事によりギプス材を切断します。



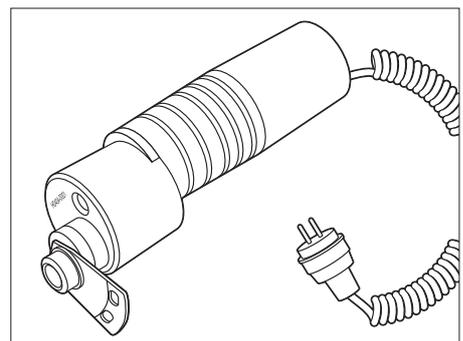
### 2-2 各部・付属品の名称・構造

本品の構成は以下のとおりです。すべてそろっているか必ず確認してください。万一不足しているものがある場合は、最寄の当社営業所または販売業者までご連絡ください。

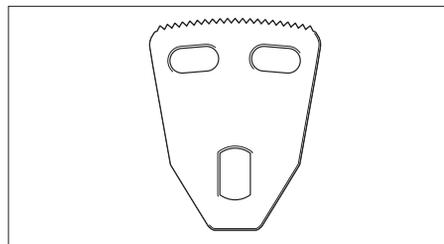
1) ハンドピース	1台
2) CSブレード	2枚
3) ブレードレンチ	1本
4) バッテリー (バッテリーセット又はフルセットの場合のみ)	1台
5) バッテリーチャージャー (バッテリーセット又はフルセットの場合のみ)	1台
6) パワーサプライ (パワーサプライセット又はフルセットの場合のみ)	1台
7) 添付文書	1部
8) 取扱説明書	1冊
9) 保証書 (バッテリーセット又はパワーサプライセットの場合)	2部
(フルセットの場合)	3部

1) ハンドピース…………… 1台

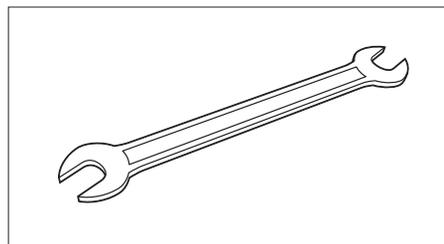
モーターを内蔵し、回転運動を振動運動に変換します。



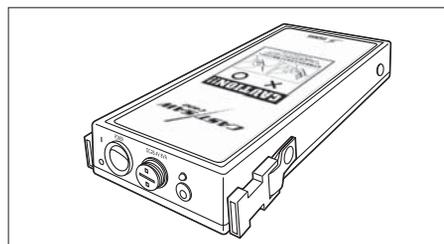
- 2) CSブレード .....2枚  
 ハンドピースに取り付けて使用します。



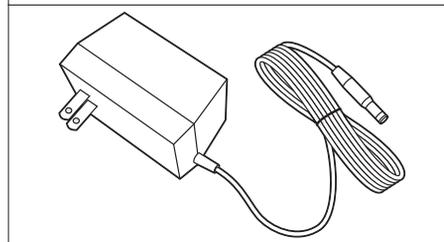
- 3) ブレードレンチ .....1本  
 CSブレードをハンドピースに取り付けたり取り外したりする場合に使用します。



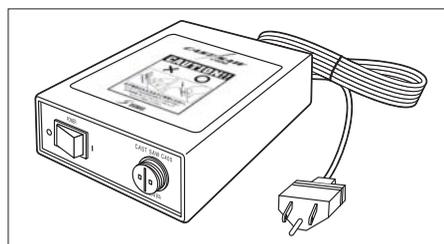
- 4) バッテリー.....1台  
 ハンドピースを接続します。



- 5) バッテリーチャージャー.....1台  
 バッテリーを充電する場合に使用します。



- 6) パワーサプライ.....1台  
 コンセントを使用してハンドピースを動作させる場合に使用します。



以下は書類です

- 7) 添付文書  
 8) 取扱説明書  
 9) 保証書

保証書に記載されている保証内容をよく確認してください。お買い上げ日、納品先、販売店の項目について記入がない場合、保証が受けられないことがありますので、記入の有無を確認してください。(保証期間はお買い上げ日より1年間です。)

**2-3 付属品(別売り)の名称**

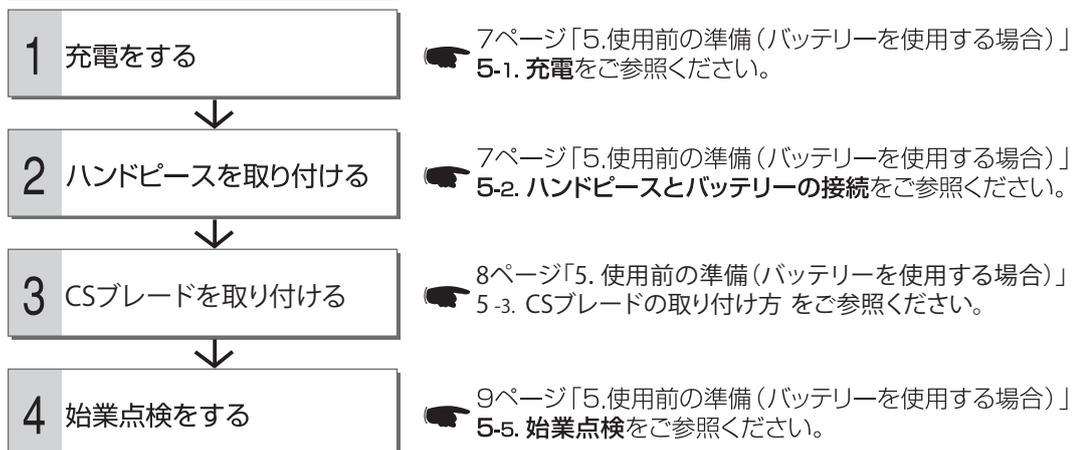
- 1) ハンドピース .....1台  
 品番:603510  
 2) バッテリー .....1台  
 品番:603511  
 3) パワーサプライ .....1台  
 品番:603512  
 4) キャリアケース .....1コ  
 品番:603513  
 5) CSブレード .....1枚  
 品番:603514

## 3 使用に際しての流れ

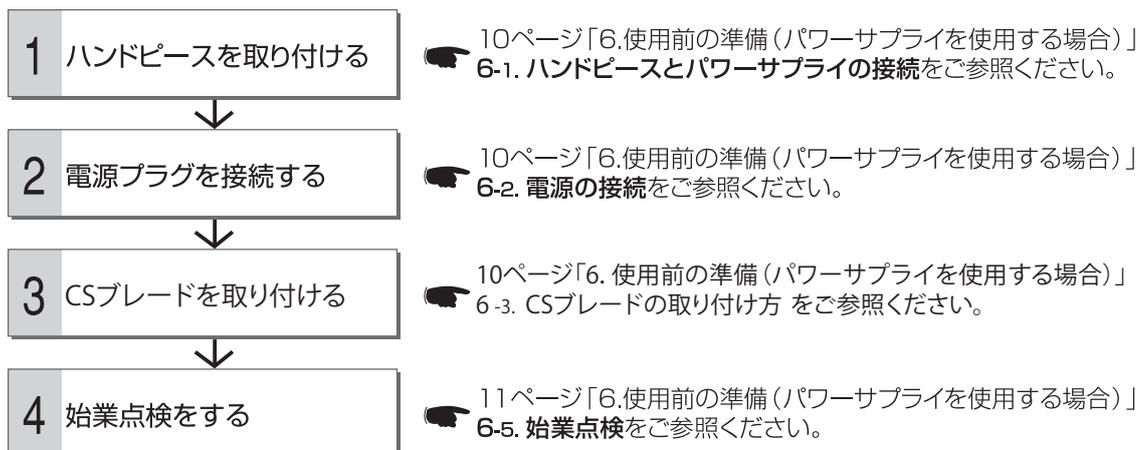
使用前の準備をする際は、

「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

### バッテリーを使用する場合



### パワーサプライを使用する場合



## 4 設置条件・設置方法

設置をする際は、

「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

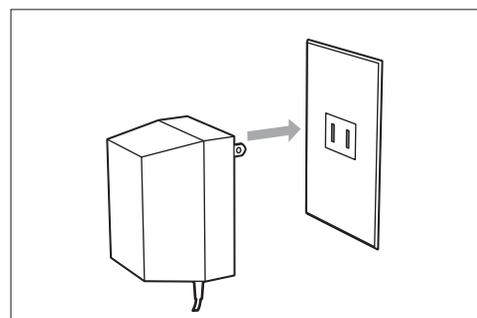
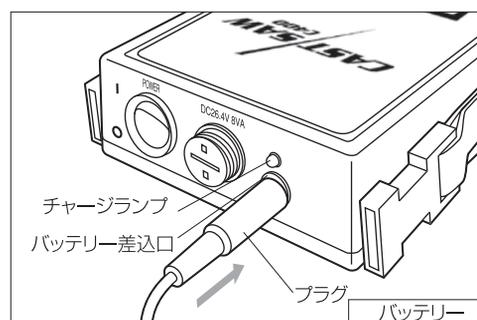
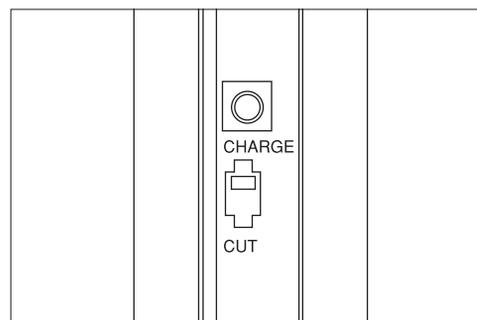
- ① パワーサプライを設置する場合、又はバッテリーを机などに置く場合は、傾斜や振動がなく、安定した場所に設置します。
- ② 本体に傾きやガタつきがないことを確認します。

## 5 使用前の準備（バッテリーを使用する場合）

使用前の準備をする際は、  
「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

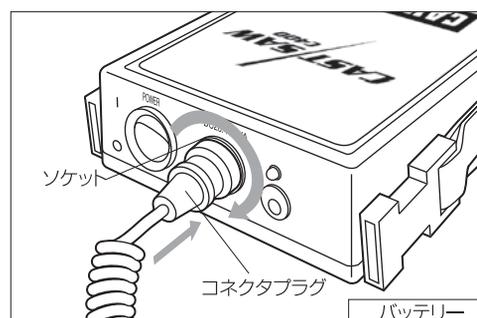
### 5-1 充電

- ① CHARGE-CUT 切り替えスイッチを CHARGE にしてください。
- ② バッテリー差込口に、バッテリーチャージャーのプラグを差し込みます。
- ③ バッテリーチャージャーの電源プラグをコンセントに差し込みます。バッテリー充電中は赤いチャージランプが点灯します。
- ④ 充電が終わるとチャージランプが点滅します。  
※バッテリー差込口からバッテリーチャージャーを抜く際は、コードを持って引き抜いたりせず、必ずプラグを持ってください。  
※バッテリー切れの前に早めに定期的な充電を行ってください。



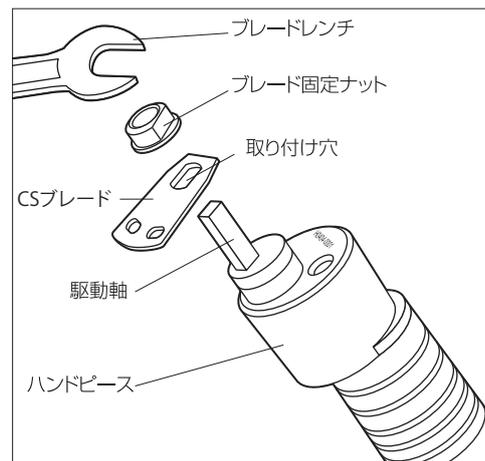
### 5-2 ハンドピースとバッテリーの接続

- ① バッテリーの電源スイッチがOFF（○側）になっていることを確認したうえで、ハンドピースのコネクタプラグを、バッテリーのソケットに差し込み、コネクタプラグのネジを回して取り付けてください。  
※ ネジは最後まで締めてください。



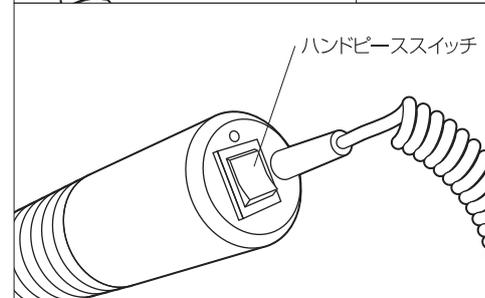
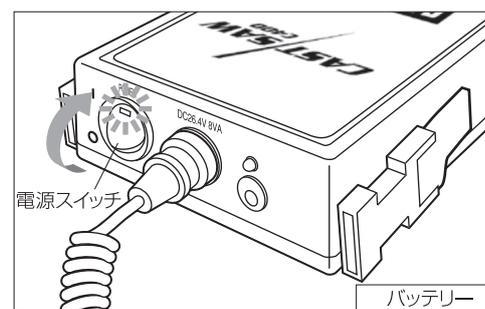
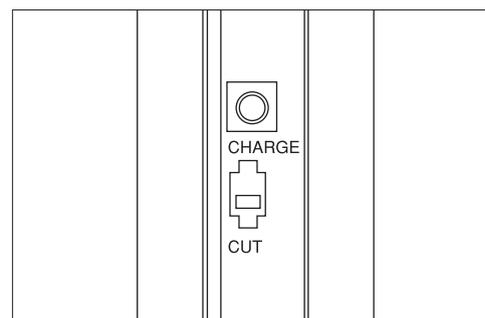
### 5-3 CSブレードの取り付け方

- ① 付属のブレードレンチでハンドピースの駆動軸に付いているブレード固定ナットをはずします。
- ② CSブレードの取付穴を駆動軸に合わせ、差し込みます。
- ③ ブレード固定ナットを駆動軸に差し込み、ブレードレンチでしっかりと締め付けます。  
※カットする前に必ずテスト作動を行い、CSブレードの固定を確認してください。



### 5-4 機器の始動・停止方法

- ① CHARGE-CUT切り替えスイッチをCUTにしてください。
- ② ハンドピーススイッチがOFF (無印側) になっていることを確認したうえで、バッテリーの電源スイッチをON (I側) にしてください。スイッチランプが緑色に点灯します。
- ③ ハンドピーススイッチをON (●印側) にすると、ハンドピースは始動します。
- ④ 機器を停止させるときは、必ずハンドピーススイッチをOFF (無印側) にしてから、バッテリーの電源スイッチをOFF (○側) にしてください。再始動させる際、突然CSブレードが動き、危険です。



ご使用の前に次の始業点検チェックリストにしたがって必ず点検をしてください。

(コピーしてご利用ください)

### 始業点検チェックリスト (バッテリーを使用する場合)

点検年月日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日      機器名称: キャストソーC400

点検作業者名: \_\_\_\_\_      製造番号: H \_\_\_\_\_ B \_\_\_\_\_

■ご使用の前には次のチェックをしてください。

点検項目	点検内容	参照ページ	良・不良
1) 接続について	ハンドピースのコネクタプラグはバッテリーに正しく接続されていますか?	7ページ	良・不良
2) コードについて	コードに磨耗、裂け目はありますか?	————	良・不良
3) CSブレード	CSブレードはハンドピースに緩み無く取り付けられていますか?	8ページ	良・不良
	CSブレードは磨耗していませんか?	————	良・不良

■以下は、電源スイッチをON (I側) にした後にチェックしてください。

点検項目	点検内容	参照ページ	良・不良
1) バッテリーについて	電源スイッチランプが緑色に点灯しますか?	8ページ	良・不良
2) 動作確認	異音等はありませんか?	————	良・不良
	異常な振動はありませんか?	————	良・不良
	CSブレードに緩みはありませんか?	8ページ	良・不良

一項目でも動作の不良が認められた場合には使用せず、取扱説明書15ページの「11.故障かな? と思ったら」の章をご確認ください。それでも正しく作動しない場合は、最寄の当社営業所または販売業者までご連絡ください。

製造販売業者: **日本シグマックス株式会社**

〒163-6033 東京都新宿区西新宿6-8-1 TEL.03(5326)3200 FAX.03(5326)3201

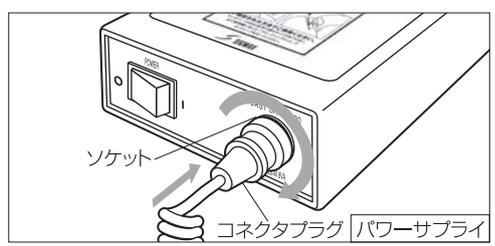
北海道営業所: 〒060-0806	札幌市北区北6条西1-4-2	TEL.011(738)5881
東北営業所: 〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-2-3	TEL.022(298)0871
北関東営業所: 〒330-0846	さいたま市大宮区大門町3-169-2	TEL.048(657)3950
東日本営業所: 〒163-6033	東京都新宿区西新宿6-8-1	TEL.03(5326)3210
南関東営業所: 〒231-0023	横浜市中区山下町51-1	TEL.045(663)0261
中部営業所: 〒460-0008	名古屋市中区栄2-9-15	TEL.052(219)0851
西日本営業所: 〒532-0003	大阪市淀川区宮原3-5-36	TEL.06(6398)0290
中国営業所: 〒732-0824	広島市南区的場町1-2-16	TEL.082(264)4701
四国営業所: 〒790-0005	松山市花園町3-21	TEL.089(933)5515
九州営業所: 〒812-0013	福岡市博多区博多駅東2-10-1	TEL.092(474)7821

# 6 使用前の準備 (パワーサプライを使用する場合)

使用前の準備をする際は、  
「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

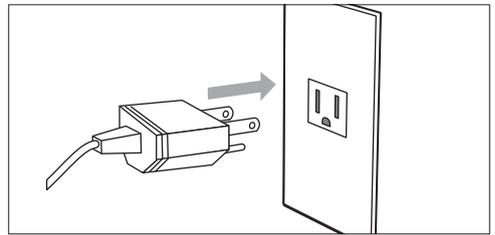
## 6-1 ハンドピースとパワーサプライの接続

- ① パワーサプライの電源スイッチがOFF (○側) になっていることを確認したうえで、ハンドピースのコネクタプラグを、パワーサプライのソケットに差し込み、コネクタプラグのネジを回して取り付けてください。  
※ ネジは最後まで締めてください。



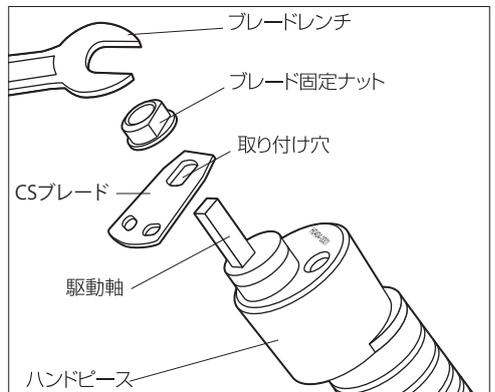
## 6-2 電源の接続

- ① パワーサプライの電源プラグをコンセントに差し込んでください。



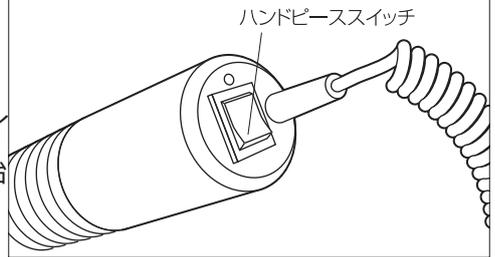
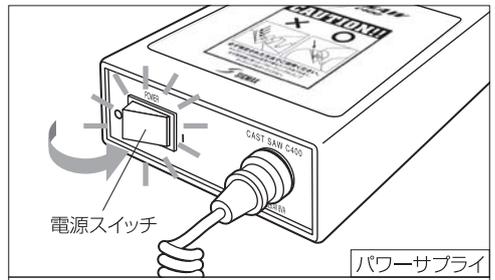
## 6-3 CSブレードの取り付け方

- ① 付属のブレードレンチでハンドピースの駆動軸に付いているブレード固定ナットをはずします。
- ② CSブレードの取付穴を駆動軸に合わせ、差し込みます。
- ③ ブレード固定ナットを駆動軸に差し込み、ブレードレンチでしっかりと締め付けてください。  
※ カットする前に必ずテスト作動を行い、CSブレードの固定を確認してください。



## 6-4 機器の始動・停止方法

- ① ハンドピーススイッチがOFF (無印側) になっていることを確認したうえで、パワーサプライの電源スイッチをON (I側) にしてください。スイッチが緑色に点灯します。
- ② ハンドピーススイッチをON (●印側) にすると、ハンドピースは始動します。
- ③ 機器を停止させるときは、必ずハンドピーススイッチをOFF (無印側) にしてからパワーサプライ電源スイッチをOFF (○側) にしてください。再始動させる際、突然CSブレードが動き、危険です。



ご使用の前に次の始業点検チェックリストにしたがって必ず点検をしてください。

(コピーしてご利用ください)

### 始業点検チェックリスト (パワーサプライを使用する場合)

点検年月日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日      機器名称: キャストソーC400

点検作業者名: \_\_\_\_\_      製造番号: H \_\_\_\_\_ P \_\_\_\_\_

■ご使用の前には次のチェックをしてください。

点検項目	点検内容	参照ページ	良・不良
1) 電源について	電源プラグはコンセントに正しく接続されていますか?	10ページ	良・不良
2) 接続について	ハンドピースのコネクタプラグはパワーサプライに正しく接続されていますか?	10ページ	良・不良
3) コードについて	コードに磨耗、裂け目はありますか?	————	良・不良
4) CSブレード	CSブレードはハンドピースに緩み無く取り付けられていますか?	10ページ	良・不良
	CSブレードは磨耗していませんか?	————	良・不良

■以下は、電源スイッチをON(1側)にした後にチェックしてください。

点検項目	点検内容	参照ページ	良・不良
1) パワーサプライについて	電源スイッチが点灯しますか?	10ページ	良・不良
2) 動作確認	異音等はありませんか?	————	良・不良
	異常な振動はありませんか?	————	良・不良
	CSブレードに緩みはありませんか?	10ページ	良・不良

一項目でも動作の不良が認められた場合には使用せず、取扱説明書15ページの「11.故障かな? と思ったら」の章をご確認ください。それでも正しく作動しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて最寄の当社営業所または販売業者までご連絡ください。

製造販売業者: **日本シグマックス株式会社**

〒163-6033 東京都新宿区西新宿6-8-1 TEL.03(5326)3200 FAX.03(5326)3201

北海道営業所: 〒060-0806	札幌市北区北6条西1-4-2	TEL.011(738)5881
東北営業所: 〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-2-3	TEL.022(298)0871
北関東営業所: 〒330-0846	さいたま市大宮区大門町3-169-2	TEL.048(657)3950
東日本営業所: 〒163-6033	東京都新宿区西新宿6-8-1	TEL.03(5326)3210
南関東営業所: 〒231-0023	横浜市中区山下町51-1	TEL.045(663)0261
中部営業所: 〒460-0008	名古屋市中区栄2-9-15	TEL.052(219)0851
西日本営業所: 〒532-0003	大阪市淀川区宮原3-5-36	TEL.06(6398)0290
中国営業所: 〒732-0824	広島市南区的場町1-2-16	TEL.082(264)4701
四国営業所: 〒790-0005	松山市花園町3-21	TEL.089(933)5515
九州営業所: 〒812-0013	福岡市博多区博多駅東2-10-1	TEL.092(474)7821

## 7 使用方法とその注意事項

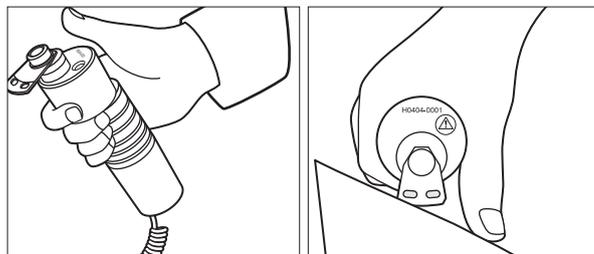
ご使用にあたっては、

「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

### 7-1 フローティングカットの仕方

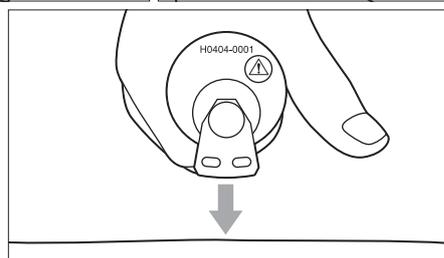
① ハンドピースの握り方

利き腕の中指がハンドピースの一番細い部分にくるように握り、親指を支えにします。またカットを行う際は親指を支えにしてギプスにあてます。



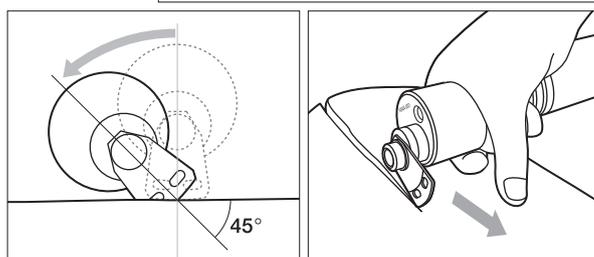
② 切り口のつけ方

CSブレードを真下に向けギプスを垂直におろし、切り込み、切り口をつけます。



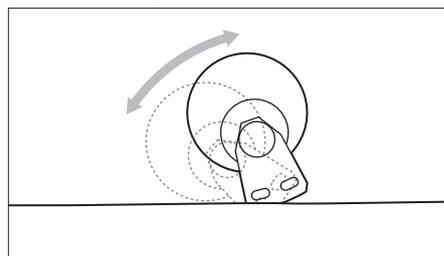
③ カッティングの仕方

CSブレードの刃を進行方向に向け約45°程度に傾け、親指を支えにしてハンドピースを手前に引きながらカットしていきます。



④ 厚く巻かれたギプスのカット

厚く巻かれたギプスをカットする場合には、CSブレードの進み具合が悪い場合には、ハンドピースを上下に移動させて段階的にカットしてください。



### 7-2 フローティングカットのポイント

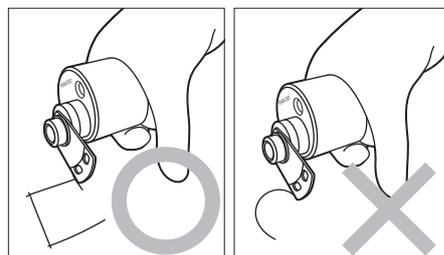
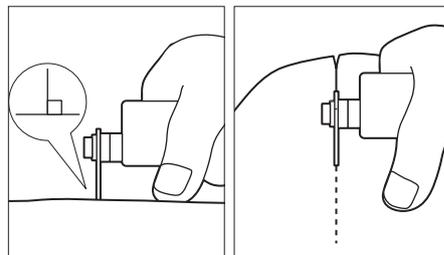
① CSブレードはギプスに対して垂直に入れてください。

② カットラインは、できる限り直線にしてください。

③ カット中に無理な力や極端なひねりを加えないでください。

④ CSブレードのブレを防ぎ、安定したカットを行うために、ハンドピース先端をしっかりと握ってください。

⑤ 細かなカット(開窓など)を行う場合でも極端に小さなカーブのカットは避けてください。

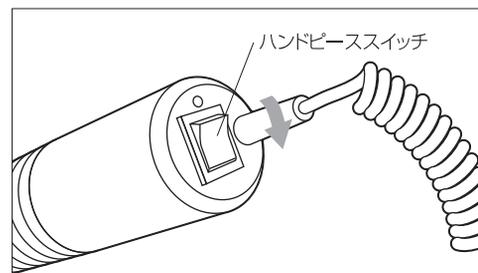


## 8 使用後の処理

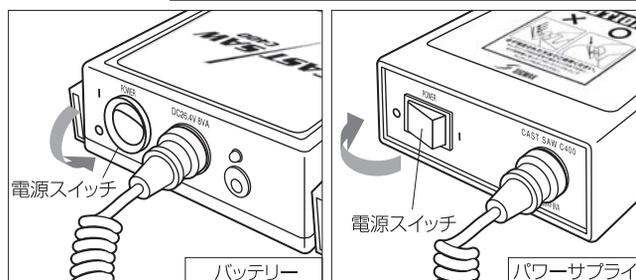
ご使用後の処理をする際は、  
「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

### 8-1 運転の終了方法

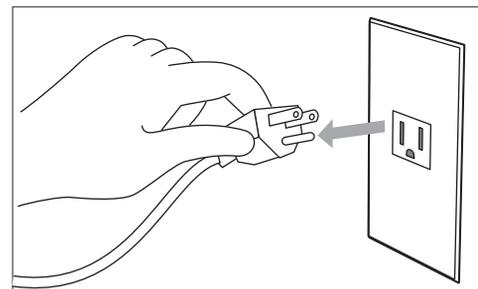
- ① ハンドピーススイッチをOFF（無印側）に  
します。



- ② ハンドピースが動作していない  
ことを確認してから、バッテリー  
又は、パワーサプライの電源ス  
イッチをOFF（○側）にし、緑の  
運転ランプが消灯したことを確  
認してください。



- ③ パワーサプライを使用している場合は、電源  
プラグをコンセントから抜いてください。  
※コンセントから電源プラグを外す際は、コードを持って引き抜  
いたりせず、必ずプラグを持ってください。

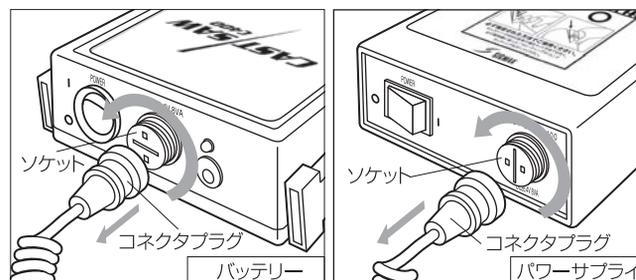


### 8-2 ハンドピースの外し方

- ① バッテリー又はパワーサプライに  
取り付けられている、コネクタプ  
ラグのネジを回して緩めてください。

- ② ハンドピースのコネクタプラグを、  
外します。

※バッテリー及びパワーサプライのソケットから  
ハンドピースのコネクタプラグを外す際は、コ  
ードを持って引き抜いたりせず、必ずプラグを  
持ってください。



### 8-3 本体及び付属品の廃棄方法

本機器のバッテリーにはカドミウムが含まれております。バッテリーを廃棄する際、一般ゴミとして廃棄をすると環境に害を及ぼします。本機器を廃棄する際は、必ず地方自治体の条例・規制に従い、許可を得た産業廃棄物処理業者に廃棄を依頼してください。

## 9 清掃・保管方法

清掃・保管の際は、

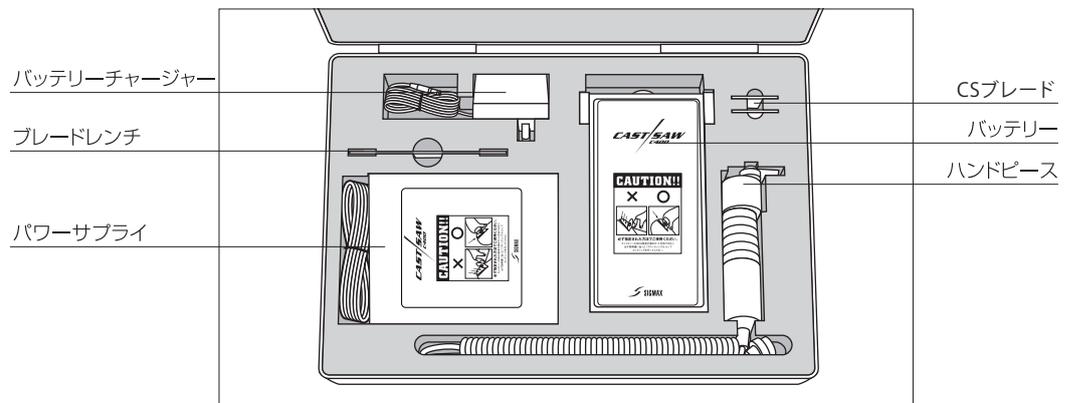
「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

### 9-1 清掃方法

- ① 粉塵などはやわらかいハケ等で取り除いてください。

### 9-2 保管方法

- ① 専用のキャリアケースに収納し、保管してください。



※図はフルセットの場合

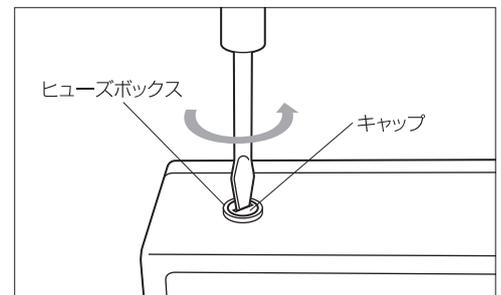
## 10 保守方法

保守を行う際は、

「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

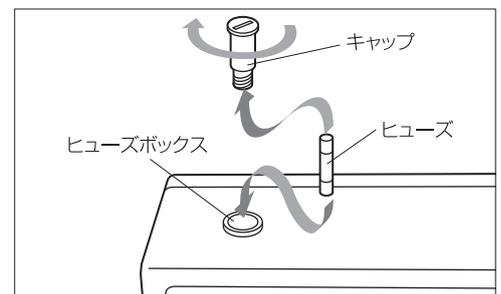
### 10-1 バッテリーのヒューズの交換方法

- ① バッテリー側面にあるヒューズボックスのキャップをマイナスドライバーで外し、キャップを抜き取ります。



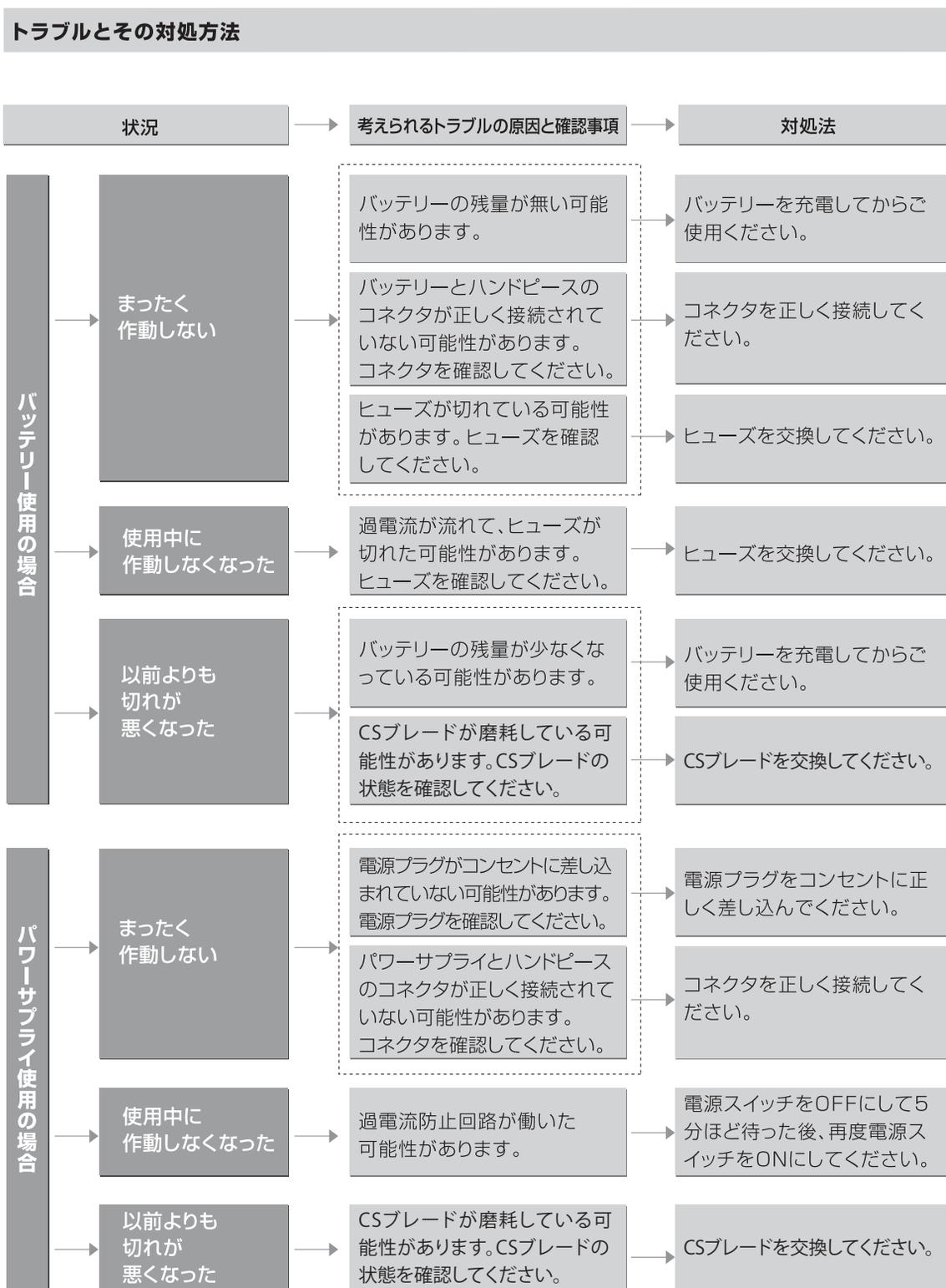
- ② キャップを抜き取ると、ヒューズがついてきます。古いヒューズを取り外した後、新しいヒューズをつけ直し、再びキャップごと取り付けてください。

※ヒューズはキャストソーC400の専用ヒューズをご使用ください。  
ヒューズのご購入をご希望の場合は最寄の当社営業所または販売業者までご連絡ください。



# 11 故障かな?と思ったら

修理をご依頼される前にもう一度以下の「トラブルとその対処方法」を確認してください。それでもトラブルや異常がある場合は、使用を中断し、コンセントに差し込んでいるものはコンセントから抜いて、最寄の当社営業所または販売業者までご連絡ください。



以上の確認と対処の後、再びスイッチをON（I側）にしてください。

## 12 技術仕様

### 12-1 仕様

#### ハンドピース

本体の寸法	長さ150mm ×φ38
本体の質量	約0.4kg
切削速度	14,000サイクル/分
騒音レベル	約64dB (A)
定格時間	10分

#### バッテリー

本体の寸法	220mm×45mm×110mm
本体の質量	約0.8kg
定格入力	DC 31.9V
消費電力	8VA (無負荷運転時)
充電時間	約16時間
電撃に対する保護の形式及び程度	内部電源機器 BF形

#### パワーサプライ

本体の寸法	170mm×54mm×150mm
本体の質量	約0.7kg
定格入力	AC100V 50-60Hz
消費電力	12VA (無負荷運転時)
電撃に対する保護の形式及び程度	クラスⅠ機器 BF形

※予告なく製品の仕様に変更になる場合があります。

※本品の保証期間は、ご購入日より1年間です。保証についての詳細は、添付の保証書をご参照ください。

※製品の品質には万全を期しておりますが、万一不良等、お気づきの点がございましたら、  
最寄の当社営業所または販売業者までご連絡ください。

### 12-2 環境条件

動作温度:0～40℃

動作湿度:30～80% (但し、結露無き事)

保管温度:-10～60℃

保管湿度:30～80% (但し、結露無き事)

## 13 アフターサービスについて

キャストソーC400の修理について軽微なものは医療機器修理業の許可を取得した下記の当社営業所附属修理作業所にて行っております。

記

### 13-1 修理の内容

#### 1) 各営業所附属修理作業所における修理の範囲

出張修理および持ち帰り修理とも「軽修理」として、作動点検、本体内部の清掃、リード線の配置のズレ修正、ヒューズ交換などを行いますが、トラブル内容によっては本社附属修理作業所に転送し、トラブル原因の調査および部品交換等の修理を実施します。

#### 2) 本社附属修理作業所における修理の範囲

出張修理および持ち帰り修理とし、出張修理は各営業所附属修理作業所が実施する軽修理の範囲とします。また、持ち帰り修理は、各営業所附属修理作業所で実施する軽修理のほか、製造業者と連携して、トラブル原因を究明し、電源部、制御部等の部品交換を行います。

#### 3) 製造業者での修理

前記2) によって究明されたトラブル原因の内容によって、あるいは前記2) による部品交換によっても解消しないトラブルのある場合には、製造業者に修理作業を依頼します。

### 13-2 製造業者との連携

当社では、キャストソーC400の修理にあたって、製造業者との間で修理内容の事前連絡をはじめ、修理部品供給、修理技術の供与や研修および当該医療機器の修理履歴管理等について、幅広い技術提携の契約を締結し、製造業者の有する高度の補修技術を同時に利用できる体制を整えることにより、修理に遺漏のないよう万全を期します。

### 13-3 修理拠点（営業所附属修理作業所）

#### 北海道営業所

〒060-0806 札幌市北区北6条西1-4-2  
TEL.011(738)5881

#### 東北営業所

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-2-3  
TEL.022(298)0871

#### 北関東営業所

〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-169-2  
TEL.048(657)3950

#### 南関東営業所

〒231-0023 横浜市中区山下町51-1  
TEL.045(663)0261

#### 中部営業所

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15  
TEL.052(219)0851

#### 西日本営業所

〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-36  
TEL.06(6398)0290

#### 中国営業所

〒732-0824 広島市南区的場町1-2-16  
TEL.082(264)4701

#### 四国営業所

〒790-0005 松山市花園町3-21  
TEL.089(933)5515

#### 九州営業所

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-10-1  
TEL.092(474)7821

#### 本社

〒163-6033 東京都新宿区西新宿6-8-1  
TEL.03(5326)3200

※東日本営業所管内顧客対応修理を含む

# キャストソーC400

製造業者

株式会社アスター電機

製造販売業者

日本シグマックス株式会社

〒163-6033 東京都新宿区西新宿6-8-1 TEL.03(5326)3200 FAX.03(5326)3201

---

北海道営業所	〒060-0806 札幌市北区北6条西1-4-2	TEL.011(738)5881
東北営業所	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-2-3	TEL.022(298)0871
北関東営業所	〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-169-2	TEL.048(657)3950
東日本営業所	〒163-6033 東京都新宿区西新宿6-8-1	TEL.03(5326)3210
南関東営業所	〒231-0023 横浜市中区山下町51-1	TEL.045(663)0261
中部営業所	〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15	TEL.052(219)0851
西日本営業所	〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-36	TEL.06(6398)0290
中国営業所	〒732-0824 広島市南区的場町1-2-16	TEL.082(264)4701
四国営業所	〒790-0005 松山市花園町3-21	TEL.089(933)5515
九州営業所	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-10-1	TEL.092(474)7821

2014.01(改版)